

## 「エキスポ'90 みのお記念の森」には何があった!? ～今年も、小学生が森を調べ! 自然や文化を深く学んだ!～

平成29年11月13日(月)、箕面市立豊川北小学校の4年生80名が、箕面国有林「エキスポ'90' みのお記念の森」で当センターが開発した森林環境教育プログラム「森の探検隊」を体験しました。

「森の探検隊」は、「エキスポ'90' みのお記念の森」内に設定された30箇所あまりのポイントから、グループごとに予め決めておいた5ポイントを巡り、各ポイントに設置された「指令書」の謎かけを解いていくことで、楽しみながら森の不思議等を学べるよう工夫されたプログラムです。

5～6名を1グループとし、今回は15班編成としました。子供たちは、事前にポイント名やポイントの概要などを確認し、回るポイントを選択し、記録係やカメラ係など役割分担を決めておくなどの準備をして臨みます。また、大阪森林インストラクター会の協力により、事前のポイント設定のアドバイスの外、当日は引率役として会員10名や京都大阪森林管理事務所職員3名にお手伝いをいただきました。

子供たちは元気いっぱい、ポイントでは「指令書」により森や自然について、色々と調べました。森の多様性、効能、楽しさや増えすぎたシカの被害対策の苦勞などを感じてもらえたことでしょう。



お世話になった  
森林インストラクターの皆さん



指令書見つけたよ!!



いい香りがするよ!



葉っぱのお面で  
ハイポーズ!



午後は、場所を「箕面ビジターセンター」に移動し、NPO法人みのお山麓保全委員会のメンバーの指導により「水辺の生き物調査」、「森の自然工作」、「ビジターセンター展示室見学」を体験し、「水辺の生き物調査」では、箕面川から採取したトンボの幼虫など昆虫類や小動物を観察し、森と川のつながりなどを学ぶなど、箕面の森の豊かさを実感してもらいました。



この生き物な～に？  
は～い！！

川の中の生き物だよ

箕面の森の中には  
生き物がいっぱい

みんなが作った自然工作



## 森を調べて分かったことを下級生に伝えました！ ～「森の探検隊」発表会～

平成30年1月25日(木)には、豊川北小学校の4年生による「森の探検隊」体験発表会が行われました。子供たちは班ごとに、模造紙を使って大きなリーフレットを作成し、森の中で自分たちが見て、触って、感じたことや調べたことを取りまとめ3年生に伝えました。

3年生は、自分たちも来年体験できることを楽しみに聞いていました。この取組を通して、子供たちの森への関心は一層深まったことでしょう。当センターは、これからも子供たちが山を楽しみ、森に関心を持って学べるプログラムになるよう改良に努めて行きたいと考えています。



下級生にもしっかり  
伝わったよね☆☆

